



野生植物研究所だより



● 田谷地沼で自然観察会 ●

さる6月23日(土)、加美町荒沢の田谷地沼で、大崎市中央公民館主催の「自然探検倶楽部」が開催されました。参加者が多く、マイクロバス2台、補助席まで使用するという状態でした。



耳を澄まして

” 耳を澄ましてごらん 何か聞こえてこないかな ”

荒沢自然館の横の広場に腰を下ろし、全員で耳を澄ましました。子供たちは、木の葉が風で揺れる音や、カッコウ、ホトトギス、ウグイスなどの鳥の声、カエルの鳴き声も聞こえると答えます。



周囲の樹木の観察

” 座ったまま、周囲の樹木を観察しよう ”

引き続き、樹木の観察に入りました。その場からは、数本のアカマツとコナラ、クリ、イタヤカエデ、ハウノキ、ヤマボウシ、ガマズミなどの木を見ることができます。冬になると、緑の木はアカマツだけで、他の木は紅葉した後、葉が落ちてしまう木ということで、常緑樹と落葉樹の話をしました。



ヤマボウシの花

” ヤマボウシの花を観察しよう ”

大きな4枚の花弁状のものは総苞片です。その総苞片の上部に、沢山の小さな花があります。その小さな花をルーペで観察しました。4枚の花弁、4本の雄しべ、1本の雌しべがありました。



遊歩道を歩く

” 沼の周りを一周しよう ”

沼を一周する遊歩道を歩きながら、動植物の観察をしました。植物では、トチノキ、オニグルミ、サワグルミ、ミズバショウ、ジュンサイなどが観察できました。また、カワトンボやオニヤンマ、イトトンボの仲間などの昆虫から、両生類のモリアオガエルやイモリも観察することができました。中には、ヤマグワやモミジイチゴの実を見つけ、食べる子もいました。



ジュンサイ、さわってごらん



ジュンサイ



モリアオガエルだよ



イモリの雄と雌の区別は…

お昼は、荒沢自然館をお借りしました。また、帰りには、薬業土産センターに寄って買い物をしました。大変天気にも恵まれ、子供にとっても、親にとっても、素晴らしい体験ができた楽しい一日だったと思います。

【連絡先】 〒989-6252 宮城県大崎市古川荒谷字寶ノ子町12-2 ☎ 0229-28-3601 FAX 0229-28-4452

Blog: <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/>

E-mail: nagaguduwakichi@yahoo.co.jp

URL: <http://www.wakichi.com/>